

2010年度研究交流集会の開催（お知らせ）

本学会では、2003年度より、学会の大会ではなかなかとれない質疑・討論の時間を十分に確保（1報告が25分、質疑60分）して、会員の皆様による研究交流の場を設けてまいりました。この集会は大会に比べれば小規模ですが、企画担当理事が推薦した中堅・若手会員のなかから数名の方を招待し、じっくりと研究を深めることができるような熱い議論をかわして、参加された会員を知的に刺激しつつ会員間の親睦を深めていただくという趣旨で企画しています。各報告には、それぞれのテーマに造詣の深いコメンテータをお願いしています。本年度の新しい試みとして、夕刻に全体討議の時間を設けました。集会の後には希望者による懇親会を計画しています。

本年度は、東北大学の東京サテライトにて12月4日（土）に開催いたします。参加をご希望の皆様は、電子メールなどにて、「お名前、ご所属、連絡先（メールアドレス、電話番号、ファクス番号など）、懇親会参加希望の有無」をそえて、企画担当理事の鳥居までお申し込みください（連絡先は末尾にあります）。会場の都合により、お申し込みが多数の場合にはお断りすることもありますので、早めにお問い合わせいたします（最終締切は11月29日）。

実施概要

日 時：2010年12月4日（土）9時30分から18時10分

会 場：東北大学 東京サテライト

東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー内

JR東京駅の北側に直結、東京メトロ大手町駅B7出口に直結

付近の地図は <http://www.jebl.co.jp/outline/sapiatower/>

時間表：

9:30～9:35 開会あいさつ

9:35～11:00 深堀聰子（国立教育政策研究所）

「学習成果の評価」

コメンテータ：沖 清豪（早稲田大学）

11:00～12:25 山岸直司（東京大学大学院）

「アメリカの大学一般教育レベルにおける標準化テストを巡る対立」

コメンテータ：荒井克弘（大学入試センター）

12:25～13:25 昼 食（各自）

13:25～14:50 猪股歳之（東北大学）

「就業構造の変動における地域差——大卒者の増加に着目して」

コメンテータ：村澤昌崇（広島大学）

14:50～15:00 休 憩

15:00～16:25 渡辺達雄（金沢大学）

「韓国における専門大学の構造改革」

コメンテータ：夏目達也（名古屋大学）

16:25～16:35 休憩

16:35～18:00 加藤かおり（新潟大学）

「英国における大学教授の職能開発」

コメンテータ：大森不二雄（首都大学東京）

18:00～18:10 会長講評

18:10 閉会

18:30～20:30 懇親会（希望者のみ、会費5千円程度を予定）

企画担当理事：塚原修一、鳥居 聖、羽田貴史

問合せ、申込先：ktorii__@obirin.ac.jp 鳥居 聖

（ktoriiと@のあいだは半角の下線が2つです）

電話：03-5367-1321

ファクス：03-5367-1329